

大学職員のパーパスとキャリアデザイン

開催趣旨

仕事としての大学職員を取り巻く状況は、大きく変わりつつあります。2023年から2065年までに18歳人口は109万人から68万人へと減少。大学進学率の上昇に伴い、貴学で学ぶ学生の姿も変化していきます。今後は、従来とは異なる職務や働き方で活躍する職員も増えていく可能性があります。大学職員が担う職務の社会的な意義も、さらに大きくなっていくことでしょう。

また新卒から母校に勤める方もいれば、民間企業や公務員など他業種から転職された方、他の法人から移ってきた方など、大学職員のキャリアも多様になりました。就職・転職市場でも大学職員への注目度は高まっています。

一方で、こんな不安を抱く職員も実は少なくありません。

「希望していた部署に配属されず、自分の業務へのモチベーションを持ってないでいる」

「ルーティンワークばかりで自分の成長が感じられず、心配になる」

「企業から転職したが、大学のやり方に疑問を感じる事が多く、悩んでいる」

「転職を考えたこともあるが、他の組織でやっていける自信がない」

大学はいま、過渡期にあります。だからこそ働く上で、不安や不満を抱える方も増えているのでしょう。本研修は、そんな大学組織の中で働く皆様のための企画です。

- ・大学という組織が持つ特殊性を客観的に理解し、仕事に関する不安や不満の正体を知る。
- ・これまで過ごしてきたキャリアを振り返り、自分にとって最も重要な要素は何かを探る。
- ・現在の勤務先の中で、自分らしく働く方法を考える。

上記のような内容を通じて大学職員の仕事やキャリアのあり方を見つめ直す、というのが本研修の狙いです。参加者自身のキャリアについてはもちろん、職場の同僚や部下、後輩、あるいは大学職員を志す学生等にアドバイスを行う上でも、ご参考になるような内容にしたいと思います。

様々なレクチャーやワークを行う予定ですが、いずれも気楽に参加できるものにします。ご年齢・職階や所属部署などに関わらず、「大学職員のキャリア」のあり方について関心をお持ちの方は、ぜひ気軽にお申込みください。

対象の目安

全教職員（勤続年数にかかわらず、どなたでもご参加いただけます。）

開催日時

2024年12月6日（金） 13:00～16:00

大学コンソーシアム京都 2024年度SD共同研修プログラム

会場

キャンパスプラザ京都

募集定員

25名

※ 大学コンソーシアム京都加盟大学・短期大学優先および先着順

※ 定員を超過したときは、参加をお断りする場合がございます。

※ 申込人数が定員を大きく下回るときは、開講しない場合がございますのでご了承ください。

参加費用・振込期限

加盟大学・短期大学 1,000円

非加盟大学・短期大学 4,000円

※ 請求書をお送りいたします。指定の口座にお振込みください。

【振込期限】 2024年12月2日（月）

※ 期日までにお振込みいただけない場合は、事前にご連絡ください。

申込方法・申込期間

【申込方法】

WEB ページよりお申込みください。

<https://www.consortium.or.jp/project/sd/joint-p>

【申込期間】

2024年10月23日（水）10:00～11月22日（金）17:00

研修プログラム

■大学組織と大学職員の特性を知る

- ・大学業界の現状と今後
- ・大学組織の特性と、職員のキャリア

■あなた自身を知る

- ・キャリアの振り返りと、人生の意義や目的、働く意義（パーパス）
- ・現在のあなたと、なりたいあなた

■キャリアデザインのためにできることを知る

- ・所属組織が抱えるミッションやパーパスと、あなたの目標
- ・キャリアを切り拓くための動き方

※順序など、詳細は当日の状況に合わせて変更する場合がございます。

講師

倉部 史記 氏

追手門学院大学客員教授、情報経営イノベーション専門職大学客員教授。

『大学職員のリアル』（中央公論新社）著者。

日本大学理工学部卒業、慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科修士課程修了。私立大学職員、予備校の総合研究所主任研究員などを経て独立。高大接続や中退予防などの領域において、多くの大学および高校教職員と協働。全国の国公立大学で、教職員を対象にしたSD研修の講師を務める。

公務実績として文部科学省「教育と研究の充実に資する大学運営業務の効率化と教職協働の実態調査」有識者委員、文部科学省「大学教育再生加速プログラム（入試改革・高大接続）」ペーパーレフェリー、三重県「県立大学の設置の是非を検討するための有識者会議」有識者委員、三重県立看護大学 高大接続事業 外部評価委員など。